



西原町

議会

今回の表紙題字

西原小学校5年

みやざと
たすく
宮里 匡さん

会

1

3月議会



No. 92

2022(令和4)年
6月1日発行

西原保育園

「わあ〜！おおきいね〜！」

歌声に合わせて空高く舞い上がった
こいのぼりの姿に大喜びのこどもたち。
“元気いっぱい大きくな〜れ！”

6月3日(金) 午前10時 6月定例会開会予定

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



と判断し、4年度の補助を決定した。

問 全国より高い学童利用料の負担軽減を目的に県は家賃補助を決定。本町は既存の家賃補助もない。結果、県平均より利用料が高い。対応すべきはないか。

こども課長 4年度は2学童の補助追加で約3千万円の増額をメインで進めたい。ただ利用料について実費徴収分と保育料を合わせた中身を検証しながら家賃補助の必要性を考えたい。

問 2月から保育士や学童支援員の賃金引き上げは大変な難いが町負担が生じる10月以降は大丈夫か。

こども課長 10月以降も事業継続が前提。今交付されている負担金や補助事業で見られていくもので、町負担に

ついては、今後の国の財政支援等を注視したい。

■ふるさと納税の受入額を増やす返礼品戦略が必要！

問 令和3年のふるさと納税の目標達成状況は。

総務部長 目標3千万円に対して4千万円超の実績。

問 ふるさと納税サイト経由の寄附の比率は。

企画財政課長 98%が納税サイト経由からの寄附。

問 返礼品の人気カテゴリが少ない。寄附者が求め、地元にお金が落ちる返礼品を作り、寄附者へ向けにネット広告が必要では。

企画財政課長 無料の広告を試行し

効果があると思う。経費50%の範囲で考えたい。

■LINE活用で町民の利便性向上、人件費抑制を！

問 座間市の先進LINE活用を紹介したがどうか。今後の住民の利便性向上や役場の仕事の効率化、人件費抑制につなげるために導入の検討を。

総務課長 座間市は申請、予約、市政情報、ごみ、通報、子育て、コロナ関連、学校関連や証明書の申請、届出など機能が充実し住民にとって利便性がある。費用対効果やセキュリティも勘案し導入を考えたい。

■成人年齢引き下げについて

問 本年度の成人式の開催と対象年齢は。

教育部長 成人式の名称を二十歳（はたち）のつごいに改め、令和5年1月8日に開催する予定。対象者は年度内に20歳になる平成14年4月2日から平成15年4月1日までに産まれた方

になる。

■デジタル行政への対応を

問 本町が今後取り組むべきDX施策は。

総務部長 本町が取り組むべき施策としては、制度上可能な手続きについてはオンライン対応、町税等の収納手段のオンライン化など、多角化の実

その他の質問

- 待機児童数について
- 企業版ふるさと納税について
- ネーミングライツ制度について
- 「県外保育士誘致支援事業」や「保育士等就職奨励金事業」について

場合においても活用していきたい。

問 本町公式LINEについて今後の運用方針は。

総務部長 LINEの活用については多くの町民に関わる重要度の高い情報を中心に配信を考えていますが、災害時などの緊急に情報発信が必要な

問 地域または各関係機関との防災に関する連携は怎么样了。

総務部長 那覇市ほか近隣の5市町村。町内関係団体では、西原町商工会や西原町建設協力会との支援協力、福祉避難所として町内社会福

祉法人・医療法人と連携を図っている。また株式会社サンエーとは避難場所及び車両の一時避難場所としても連携している。

問 津波警報が出た中で、本町の防災無線はなぜならなかったのか、現在の運用状況は。

生活環境安全課長 Jアラートの自動対応の義務付けがまだであり、本町

の現状としては自動で防災無線が行われていない。今一度Jアラートの運用をしっかりと見直していきたい。

問 沖縄県が防災ヘリ導入を2025年に目指すと報道があったが現状はどうか。

生活環境安全課長 今年度から各部会で議論がスタートし、2025年導入に向けて動いている。



■令和4年度施政方針について

問 (1) 新規事業、子ども家庭センターの設置の具体的な内容は。(2) 地域活性化事業で各自治会の地域活動を支援していくとあるが、具体的な内容は。

総務部長 (1) 母子保健法及び児童福祉法で設置の努力義務がある母子健康包括支援センターとこども家庭

総合支援拠点双方の機能を有し、具体的には妊娠期から子育て期までを切れ目なく支援していく。(2) 環境美化活動や地域伝統行事等自主的活動の支援、行政区運営補助金の交付やコミュニケーション助成事業を活用して支援していきたい。

■町道翁長一号線について

問 昨年7月の大雨で土砂崩落があり通行止めになっているが、約半年間工事が行われていない。経過と工事完了予定を伺う。

建設部長 令和3年12月22日に請負業者が確定した。本工事では施工協

町長 県は、今後更新計画の中で測定結果等を踏まえて検討したいとのこと。町としても、騒音苦情について記録簿を作成し、毎年意見を出している。今後も記録を継承し、県を通し意見を強く発信していく。

■道路行政について

問 坂田ハイツ入口付近の歩道で水が流れている。昨年12月議会で

その他の質問

- 新型コロナウイルスについて
- 県道浦添西原線の進捗状況について
- 県道那覇北中城線の進捗状況について



一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



く び 屋比久 満 議員

行財政健全化、子供たちの未来のためのまちづくり、住みやすい教育・福祉のまちづくり、平和の実現を目指して取り組んだ。（２）同構想は東海岸地域の施策で重要な要素となる可能性があることから、その実現に向け、関係市町村と連携し推進していく。

土木課長 （３）区画整理事業の

状況は、令和３年末で51・８％。国道バイパスについては、現在、県が路線測量をしていて、設計が終わった後、地権者へ説明会を行い用地交渉に入ると聞く。

■施政方針関連を質す

問 （１）トップセールスの状況を聞く。（２）MICE・東海岸案サンライズベルト構想を聞く。（３）西地区土地区画整理事業と国道329バイパス進捗を聞く。

町長 （１）就任から現在まで、

問 （１）社会福祉法の改正により「重層的支援体制整備事業」に取り組むとのことだが見解を聞く。

■福祉関連を質す

福祉部長 （１）相談、参加、地域づくりの支援を一体的に取組む。重層的支援については、令和４年度以降に社協と事業展開を協議したい。

■公園整備を質す

問 美咲と兼久両自治会から、美咲公民館横の空き地に公園整備の要望がある。町の見解を聞く。

土木課長 （１）街区公園の整備は、現在補助事業が無く考えてないが、利活用できないか土地所有者者に確認したい。

■交通安全を質す

問 先月美咲地域の国道329号線で地域の老人が車に轢かれて亡くなる痛ましい事故が発生している。

■地権者への説明不足が浮彫！

問 地権者説明会で、どのような質疑や要望があったか。

建設部長 「事業執行の工夫が足りない、移設補償や換地の時期、ビジョンや事業工程を示せ」などの質疑や地権者への情報提供、また説明会の定期開催などの要望があった。



ま え しろ 真栄城 哲 議員

問 地権者説明会は、これまで何回開かれたか。

都市整備主幹 初めてである。

問 事業開始し、十数年経って初めて。では、区画整理だよりなどでお知らせしているという事か。

建設部長 区画整理だよりは３年前から発行。今回あまりにも情報が少ないという声があり、説明会を３

年に１回、年２回の発行をする必要があるかと考えている。

問 ぜひやってもらいたい。十数年何もやっていなかったのだから。完成したら子や孫と楽しく過ごそうなど夢を抱いていたはず。その地権者の人生設計や人生の時間を奪ってしまっている。この責任があるという事。町長はどう考えるか。

■事業の遅れは一般町民にも不利益！

問 当初事業費の裏負担と現計画の裏負担を伺う。

建設部長 当初が約６億円。現計画が７億９千万円である。

問 事業が遅れ裏負担が約２億円増える。一般の町民にも不利益が生じている。教育費や福祉費は、今大変な状況の中、２億円というお金が出ていく。そういう責任もあるという事。皆さんが背負っている責任は非常に重い。早期完成できるよう努力してほしい。



や ま し ろ かつ た か 山城 勝貴 議員

■子ども達の交通安全意識向上を

問 通学路安全プログラムで示された危険箇所について、子どもたち同士でタブレット端末を活用し、交通安全について議論する等の取り組みは検討可能か。

■子どもの居場所、ネットワーク化を

問 こどもの居場所について、運営団体や関係機関とのネットワークや拠点となる窓口が今後必要と思うが。福祉部長 居場所間での情報共有等は必要と感じている。今後こども課や各種関係機関が情報共有できる場の構築を検討したい。

■地域住民の交通安全を

問 棚原区を走る旧県道29号線は、昨年関係者にてグリーンベル

ト、横断歩道設置について協議した。その後の進捗は。

生活環境安全課長 西原町は地域住民、中部土木事務所は通学路の安全対策をメインに考えており、認識のずれがあった。西原町の主張を受けた中部土木事務所は、区域等を示すことで次年度優先的にその部分のグリーンベルトを検討したいとのこと。

■西地区土地区画整理事業

問 造成の済んだ箇所の供用開始時期を具体的な数字で公表する必要があるのでは。

都市整備課主幹 それが一番地権者にとっていい回答だと思うが、予算の担保がない曖昧な形での約束はできない。

交通安全の観点から、美咲から我謝の間に、信号機の無い横断歩道の新設を要望する。

総務部長 浦添警察署交通課に問い合わせたところ、国道において信号機の無い横断歩道を設置すると、事故を誘発する可能性があり不適との回答があった。なお、浦添警察署交通課は注意喚起の路面標示のドットラインを要請することである。



いが。

建設部長 町も早期完了させたいという気持ちは持っている。当然遅れたこと、土地利用が出来ない方々には大変申し訳なく思っている。早期完了に向けて努力していきたい。

その他の質問

○MICE施設について

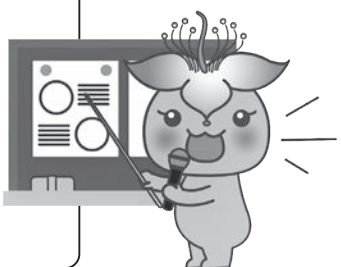


問 西地区土地区画整理事業の促進部会（仮称）等を立ち上げ、地権者と常時意見交換をしながら進める必要があるのでは。

建設部長 地権者との話し合いの場を設け、協力し合える体制や仕組みができれば事業の執行が早くなる。今後は地権者と情報を共有し、協力も仰ぎたい。

その他の質問

○民生委員一斉改選について
○しまくとぅば普及啓発について



一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



■こどもセンター設置について 問う

問 町長の令和4年度の施政方針について組織機構改編の中で、こども家庭センターの設置とあるが、業務量が多くなると予想され、人員体制を問う。

総務部長 こども家庭センターを

■地方分権の推進

問 町長の施政方針に「地方分権の進展に対応する為、コンプライアンス体制の充実強化を図る。」とあるが、内容を具体的に説明されたい。また国の権限をそれぞれの県に、また県の権限の一部を市町村に移譲したと解するがどのような業務を数にしてどれ



位移譲されたか今後もあり得るか問う。
総務部長 具体的には、各課の所管する法律や町条例など、法律の内容をしつかり理解し、適正に事務を行う事ということである。マイナンバー制度など個人情報を取り扱う業務においても情報セキュリティの観点から適正な執行に努めていきたい。次に権限移譲の件で



■一次産業振興について

問 一次産業について先進国で一次産業に関し日本が一番低迷していると言われており、西原町においても例外ではない。

町内遊休地を活かし年々歳々退職される方々に門戸を開くよい機会だと思

運営するにあたり、現在の健康支援課、健康予防課、母子保健班をこども課に移管し、母子保健課を新設する。また現在のこども課子育て支援係から要保護児童対策や子供の貧困対策などの業務を分け、より支援業務に特化できるようにこども相談係を新設する。人員体制としては、母子保健係8名、こども相談係7名の合計15名を予定している。

問 かなりポリリウムのある業務であると思うが、業務はどういう状況になるのか伺う。

総務部長 業務の増大が見込まれる分については主幹を配置して業務を分担して実施していくこととする。

■スマホ決済・セルフ支払機 設置について問う

問 執行体制と財政の確立の中で、スマホ決済およびセルフ支払機の導入とあるが、いつ頃から導入予定なのか伺う。

総務課長 スマホ決済については、固定資産税、軽自動車税および上下水道料金を令和4年4月1日より導入する予定となっている。

セルフ支払機については3月中旬に会計課事務室の横に設置し、4月中旬頃の稼働を予定している。

■新型コロナワクチン接種事業 について問う

問 新型コロナワクチン接種事業について年代別にどのくらい接種が行き届いているか伺う。

健康支援主幹 追加接種の集団接種

問 教育委員を四人体制にする事に賛同する。人財育成こそがこの資源の少ない日本の国にとって最も重要な事業だと確信している。諸外国と生き残りをかけた状況にあって、小学生から英語の教育を始めると言うことだが、以前やっていた、学校現場にいわゆるネイティブスピーカーに来てもらう事業を再開できないか。

教育部長 外国語指導助手の配置については平成26年度以前は町単費、平成27年度から平成29年度までは一括交付金を活用し中学校へ2名配置したが、平成29年度告示の新学習指導要領により令和2年度から小学校3・4年生に外国語活動、5・6年生には外国語科が全面实施されたことから、厳しい財政状況の中、や

よ」と警鐘をならす。また二十三代に大震災は必ず襲来すると言われており、特に東崎地区ではシーズンとなれば町内外からもマリンスライダー、フリーマーケット等多数の人出があることから、避難タワーが建設可能か問う。

総務部長 避難タワー建設は津波の被害対策の一助有効な手段として考えている。横断歩道を兼ねた避難タワー建設については、1基当たり3億2千万円という多額の費用を要するもので、今後財政事情も勘案しつつ検討する。

■葬祭場建設について

問 これまで何十回と質問された経緯のある火葬場建設問題である

は2月で終了しており、今は個別接種を中心に進めていきたいと考えている。

■東崎兼久線の整備について 問う

問 東崎兼久線の整備についてまだ未整備の部分が残っているが、整備の予定はいつ完了するのか伺う。

土木課長 国道側約60メートルの整備を令和4年で整備予定である。

その他の質問

- 復帰50年事業「月桃」歌碑建立事業について
- 学校教育GIGAスクールの学習環境について
- 西地区土地区画整理事業について
- 飼い主のいない猫の対策について

むを得ず中学校へ配置していたALTを廃止した。今後、学校現場の意見を考慮し検討したい。



その他の質問

- 感染症拡大防止について
- 沖縄キリスト教学院大学周辺整備について
- 寄付金額の拡大について
- 農業に関する補助、付加価値の高い農産物の支援について

が、中城村、北中城村、宜野湾市等他の事務組合結成で建設可能か問う。

町長 葬祭場は建設候補地の補助金活用等の財源的な活用理由により断念した経緯があり、令和4年度情報交換会を通して他の市町村を含む広域的な計画が持ち上がった段階で検討していきたいと考える。



その他の質問

- 小那覇の浜田川改修工事について

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



喜納 昌盛 議員

徹底した歳出削減で（基金）基本残高は、今年度末見込22億円程度に積戻し、財政状況改善に大きく寄与。しかし、扶助費の増大や公共施設の改修等の課題を抱えており、優先順位、選択と集中の視点を持ち実行計画を推進していく。

問 財政状況の好転が見られるとの認識だが、今後の新たな財政の推移と対策は検討されたか。

町長 昨年12月に令和4年度から令和7年度の間財政計画、財政シミュレーションと対策を策定し公表。今後6億円程度の収支不足が見込まれ、楽観できない。

■国民健康保険税の赤字解消について

問 国保の累積赤字、単年度赤字の解消は予定通り進むのか。

福祉部長 令和4年2月末時点で単年度赤字見込み額が1億6千万円で約1億円の乖離が生じ、補正で法定外繰出額を1億8千万円計上。令和2年度は赤字が減り、約8千8百万円を解消に充てたが、今後も随時状況进行分析し計画の見直しを検討。

■世界のニシハランチュ大会や海外移住者子弟受入事業について

問 「世界のニシハランチュ大会」「海外移住者子弟受入事業」の事業内容、関連性は。また「西原まつり」の連動は。

福祉部長 10月の世界のウチナー

ンチュ大会に合わせ、海外の関係者を西原まつりに招待。また、子弟研修生を3ヶ国から招き、受入準備や資料作成、通訳等の活動を考えている。
総務課長 次回からアメリカのハワイ州を含め4ヶ国を予定。5年に一度の大会に研修生を受け入れしたい。



その他の質問

○「国立大学法人琉球大学上原キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会」関連
○復帰50周年記念事業の具体的内容

すると22万6千6百円となり、差額1万8千9百円となる。



その他の質問

○東崎・兼久線の街路事業の進捗について



考え方として、経常的経費や事務事業

の総点検を実施し「あれもこれも」ではなく、「あれかこれか」という選択集中の視点で必要な投資を行い、本町の財政力に見合った効率的かつ効果的な財政運営に努めると述べている。令和4年度以降もこの考え方を踏襲すべきと思うが、町長の見解は。

町長 今後もこの考え方を踏ま

長の見解は。

町長 平成26年度以降減少している（目的積立金）基本残高は令和3年度末見込みで22億円程度まで積み戻すことができた。この取り組みは町の財政改善に大きく貢献したと考えている。

問 町長は、令和3年度施政方針において、歳出における基本的な

ので、それを踏まえての内容になっている。

問 予算編成緊急アクションプラン（第二次）は令和3年度で終わったが、令和4年度以降の中長期計画をどう。

総務部長 令和5年度から7年度にかけて毎年5億8千万円から6億円程度の収支不足が発生する見込み。以前に比べると改善傾向にあるが、決して楽観できる状況ではない。

■学童の家賃補助

問 学童の家賃補助（国、県）を使う場合の町負担をどう。

いづも課長 総事業費が2千41万円、町の負担が387万4千円と想定している。

■令和4年度予算編成

問 令和3年度の施政方針では、歳出において、「あれもこれも」ではなく、あれかこれか」とあったのが、今回は「言も触れていないのはどういうことなのか。」

町長 集中改革プランが終わった

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



伊計 裕子 議員

問 企画財政課に伺う。この町負担分、何とか絞り出せないか。

副町長 学童については、いろいろ補助改善をしている。だから今回は、全部ではなく、これでさせていただいている。

意見 学童2か園の補助については、2年間この学童に関わる人たちが、町が補助できるようにするまで、待機児童解消を頑張つてやってくれたということではないかと思う。

■学校運営協議会制度（コミュニティースクール）導入

問 制度について、どこまで学校側に伝わっているか、周知方法を教えていただきたい。

教育総務主幹 教育委員会としては

問 子どもの権利条約を大人が守るような、子どもを中心にした形はつくれないだろうか。

教育総務主幹 まず地域と学校が子どものために向き合う組織をつくることが優先と考えている。

その他の質問

○保育士等処遇改善について
○国保の赤字解消計画について



一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



■65歳以上!!「高齢者の難聴に補聴器購入費助成を」

年齢と共に音が聞こえづらくな

る加齢性難聴者が元気で暮らしていただける世の中であってほしいものだ。その為には、購入費用の助成が必要だ。難聴は認知症やうつ病の最大

危険因子である事を、厚生労働省も指摘し、また国際的な研究成果も取り上げられている。低額な年金暮らしでは、購入をためらうのが現実では。うつ病や認知症予防の観点から、又聞こえる事で人間関係が良好になり、孤立を防ぐ事からも、町単独事業でできる福祉充実の一つと捉えて助成ができないものか。

福祉部長

早期に対応する事は、予防や進行を遅らせる効果が期待できると思う。事業実施については、慎重に検討していきたい。



■財政が好転！内部カットを全部を戻すのは、時期尚早では？

前町政が極めて厳しい財政状況を打破する為に、三役給与カット、管理職手当カット等、大胆な削減をされた。その成果がでたのでは。職員

の必死の努力も忘れてはならないと思うが。

町長

職員のこの思いがなければ、しっかりした行政運営ができなかったと思う。

問

財政が好転したとの事で全部を戻すことは時期尚早ではなかったかと思う。敬老祝い金の中止や町民に負担を強いている状況の中で、せめて町民のトップである、町長、副町長、教育長には、もう少し我慢も必要だったのではないか。

町長

職員を戻す中で、自らが戻さないで、逆に説明できないなという形で戻した。

その他の質問

- トップセールスによる財政健全化について
- 職場（町役場）の活性化について
- 女性管理職の登用について

■人権を尊重する中学校の制服

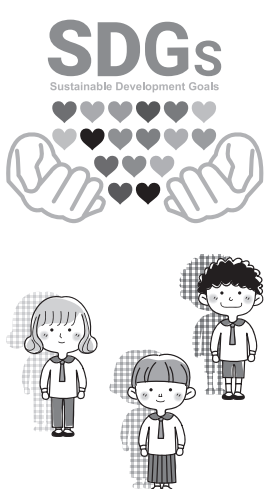
南風原町は中学校の制服について3年間取り組んだように、生徒父兄にアンケートを実施、職員の研修も行った。南風原中学校の校長先生が広報誌に、文書を掲載している。「私は教員生活の中で、性の不



等の社会的背景の下、子供たちが多様性の理解を深め人権意識を高める新たな学校教育環境の形成の一環として制服の在り方を検討している。町としての予定はないか。

教育総務課主幹

南風原中学校の取組は先進的だと思う。西原町としては、制服の件のみならず、各中学校とも保護者や本人の相談を受け、許可し実際認めている事例もある。ジェンダーレスに関する制服、世の中の動きSDGs等で誰一人残さない観点から必要性を感じている。現時点でクリアする課題は多いが、4月から予定の学校運営協議会に学校課題として取り上げ、学校が主体となって議論する必要がある。



SDGs = (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)

その他の質問

- 施設方針について
- 高齢者福祉行政について
- 保育行政について
- 女性の健康支援と少子化対策について
- 重層的支援体制事業について

一致で悩む生徒を目の当たりにしていた。10年前の当時は中学校で制服の選択ができず、高校進学後にスカートを着しそうに履いて報告に来る生徒を見たときから、この制度を変える必要性をずっと思ってきた。生徒一人ひとりが自分らしく楽しく学校生活を過ごせるきっかけになればいい」学校は楽しいところであるべ

福祉部長

8時間利用児童が11時間利用へ変更されることで、登園時や降園時の職員体制を各施設で確保しなければならず、保育現場の負担が増えることが想定される。

町長

中城村のほうで育児休業家庭の保育利用時間を8時間から11時間へ延長すると、私も紙面を見た。確かにこれはいいことだ。そこまで育児休業がしっかり対応できれば、もっといい子育てができるのかという思いを感じているので、これからまたいろんな状況の中で対応ができればと、私なりに考えたいと思う。

■なくそう養育費不払い

沖縄の課題になっている離婚率の高さ、そこから養育費の不払

■安心安全な環境づくり

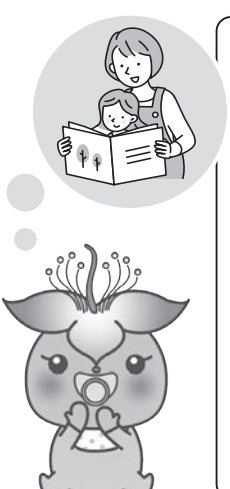
自治会から道路について安全確保の要望・要請はないか。

建設部長

自治会からの要望については、我謝自治会、西原ハイツ自治会、呉屋自治会、小波津自治会からは道路反射鏡の要望、森川自治会からは

その他の質問

- 不登校児童への学習機会保障
- 児童生徒のむし歯有病者率及び未処置率
- 西原まつりを通じて青年の活性化を



一般質問

中城村で育児休業中家庭の保育所利用時間が8時間から11時間へ延長された。子育て支援の拡充は、町の将来のために重要である。西原町で行った場合、どのようなことが考えられるのか伺う。

問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



たいらまさゆき
平良 正行 議員



【町長】 民間活力の導入を積極的に進め、企業誘致や町内雇用の拡大を図ることで新たな財源確保を図ること、さらに町内外の企業に西原町の応援団になってもらえるようふるさと納税の拡大に向けた取り組みについても、トップセールスによる行動であると認識している。

■財政運営の健全化について

【町長】 平成28年度の第一次アクションプランを策定する中で、職員等へ手当等カットをお願いするには、まず三役が自ら給与削減を行う必要があると、三役一律給与3%削減した。

【町長】 私は副町長就任当時から当然その認識を持っている。上岡町長から、町有地処分を急いでくれということとで、私が4年間いる間に約21億円処

【町長】 新規事業の予算獲得は職員の頑張りで認められた事業が多いと理解している。予算獲得のため歴代の町長も何度も県知事に要請した。今までの職員、町長の予算獲得の要請行動と、トップセールスとの違いを伺う。

■トップセールスについて

【町長】 民間活力の導入を積極的に進め、企業誘致や町内雇用の拡大を図ることで新たな財源確保を図ること、さらに町内外の企業に西原町の応援団になってもらえるようふるさと納税の拡大に向けた取り組みについても、トップセールスによる行動であると認識している。

【町長】 平成28年度の第一次アクションプランを策定する中で、職員等へ手当等カットをお願いするには、まず三役が自ら給与削減を行う必要があると、三役一律給与3%削減した。

【町長】 私は副町長就任当時から当然その認識を持っている。上岡町長から、町有地処分を急いでくれということとで、私が4年間いる間に約21億円処

【町長】 私は副町長就任当時から当然その認識を持っている。上岡町長から、町有地処分を急いでくれということとで、私が4年間いる間に約21億円処

【町長】 私は副町長就任当時から当然その認識を持っている。上岡町長から、町有地処分を急いでくれということとで、私が4年間いる間に約21億円処

【町長】 私は副町長就任当時から当然その認識を持っている。上岡町長から、町有地処分を急いでくれということとで、私が4年間いる間に約21億円処

【町長】 私は副町長就任当時から当然その認識を持っている。上岡町長から、町有地処分を急いでくれということとで、私が4年間いる間に約21億円処

西原町議会事務局のホームページへようこそ！



<http://www.town.nishihara.okinawa.jp/diet/question.html>



西原町議会のホームページでは、議会の仕組みや議員紹介等をはじめ、各議員の一般質問を動画で見することもできます。

また、定例会や臨時会の日程や内容、結果など、さまざまな議会の情報がいっぱい！ぜひご覧ください！



～議員研修～

沖縄県町村議会議員会（伊波 篤会長・読谷村議会議長）主催の、町村議会議員・事務局職員研修会が令和4年2月25日、読谷村文化センター鳳ホールで開催されました。

テーマは「令和4年度市町村予算と行財政運営の課題について」、「町村議会の現状と課題及び選挙公営について」、「新型コロナウイルスの流行状況と感染対策について」で、本町からは議員14名と職員2名が参加し、資質向上に努めました。



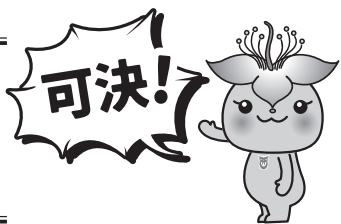
▲町村議会議員・事務局職員研修会の様子

令和4年度 一般会計予算

歳入歳出総額 123億9,800万円

令4年度 特別会計予算（3会計）

歳入歳出総額 49億8,710万円

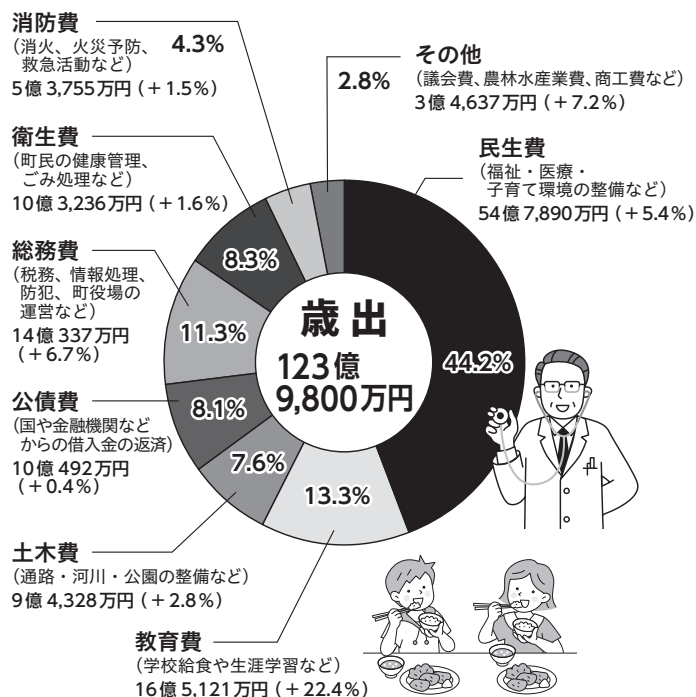
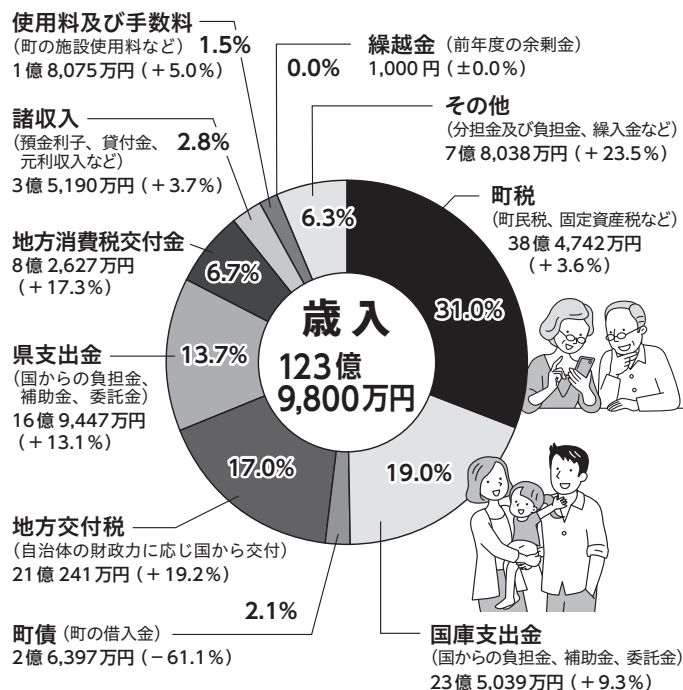


3月定例会は、3月2日から3月24日（23日間）の会期で開かれ、定例会冒頭、町長から令和4年度の施政方針演説がありました。今定例会では、町長提出の総額123億9,800万円の令和4年度の一般会計予算をはじめとする26議案及び諮問議案3件、同意人事議案2件、陳情11件、意見書・決議2件を審議し、慎重審議の結果、陳情8件が配布、2件採択、不採択1件、意見書・決議2件可決。そのほか、原案のとおり可決・成立しました。

令和4年度の主な事業

中央公民館再整備基本計画策定支援業務委託料、復帰50周年記念資料デジタル化・写真展事業、住民票等コンビニ交付導入事業、障害者自立支援給付費等給付事業、障害児通所給付費等支援事業、後期高齢者医療事業、放課後児童健全育成事業私立分児童運営費負担事業、保育士等処遇改善臨時特例事業、南部広域行政組合負担金事業、こども医療費助成事業、産婦健診事業・産後ケア事業、母子健康包括支援センター事業、農業振興事務運営事業、西原農業振興地域整備計画総合見直業務委託料、小波津川改修事業、都市マスタープラン改定業務委託料、東崎兼久線街路整備事業、西原町立小学校体育館長寿命化事業、西原町立中学校体育館長寿命化事業、幼稚園特別支援教育教諭配置事業学校給食共同調理場事務運営事業、校内自立支援室事業、コロナ対策町立小学校トイレ改修事業、コロナ対策町立中学校トイレ改修事業、コロナ対策西原幼稚園空調・換気設備整備事業

一般会計予算（歳入・歳出）の内訳



会計予算比較表		令和4年度	令和3年度	増減額
一般会計	一般会計	123億9,800万円	116億5,200万円	7億4,600万円
	国民健康保険	41億2,039万円	40億4,961万円	7,078万円
	土地区画整理事業	5億3,411万円	6億6,951万円	▲1億3,540万円
	後期高齢者医療	3億3,260万円	3億1,427万円	1,833万円
特別会計				

みなさんからの 陳情・意見書・決議 はこうなりました

	件 名	提出者	採択方法及び付託委員会	
陳情 第 890 号	過剰な感染対策の影響を受け、学校登校を控えた子供達の学ぶ権利の保障に関する陳情書	高尾 美穂	配布	
陳情 第 891 号	母(毛嘉萍)が中国で不法に逮捕されている件に関する要望	付 偉彤	配布	
陳情 第 892 号	「運転代行業者への事業継続緊急支援措置」について(陳情書)	一般社団法人 沖縄県運転代行ビジネス協会	配布	
陳情 第 893 号	選択的夫婦別姓の法制化を求める意見書の提出を要望する陳情書	選択的夫婦別姓・陳情アクション沖縄	配布	
陳情 第 894 号	西地区区画整理事業に関する陳情	徳佐田自治会	建設産業 常任委員会	採択
陳情 第 895 号	沖縄を再びいくさば(戦場)にさせないための陳情	沖縄平和市民連絡会	配布	
意見書 第 2 号	ロシア連邦によるウクライナ侵略に対し、早期停戦・撤退と平和的手段による早期解決を求める意見書	3 常任委員長	本会議即決	原案可決
決議 第 2 号	ロシア連邦によるウクライナ侵略に対し、早期停戦・撤退と平和的手段による早期解決を求める決議	3 常任委員長	本会議即決	原案可決

〈継続審査分〉

陳情 第 879 号	沖縄の人々を先住民族とする国連勧告の撤回を求める決議を求める陳情	一般社団法人 日本沖縄政策研究フォーラム	総務財政 常任委員会	不採択 (賛成少数)
陳情 第 889 号	超高齢化社会にチャレンジするシルバー人材センターの決意と支援の要望	公益社団法人 西原町シルバー人材センター	建設産業 常任委員会	採択

賛否の分かれた議案等

議案 第20号 令和4年度 西原町一般会計予算について																		
賛成13／反対 4 ／退席 1 【賛成多数で可決】 賛成＝○ 反対＝× 退席＝退																		
	宮里 芳男	真栄城 哲	與儀 清	大田 實	山城 勝貴	儀間駿 太郎	伊集 悟	長浜 ひろみ	伊計 裕子	大城 誠一	平良 正行	喜納 昌盛	新川 喜男	宮里 洋史	大城 純孝	屋比久 満	儀間 信子	前里 光信
賛否	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	退	○	○	○	○	×	○

陳情 779 号 沖縄の人々を先住民族とする国連勧告の撤回を求める決議を求める陳情																		
賛成 8 ／反対 9 ／退席 1 【賛成少数で不採択】 賛成＝○ 反対＝× 退席＝退																		
	宮里 芳男	真栄城 哲	與儀 清	大田 實	山城 勝貴	儀間駿 太郎	伊集 悟	長浜 ひろみ	伊計 裕子	大城 誠一	平良 正行	喜納 昌盛	新川 喜男	宮里 洋史	大城 純孝	屋比久 満	儀間 信子	前里 光信
賛否	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	退	○	×	○
※付託された総務財政常任委員会（3月15日）では、全会一致（欠席1名）で可決																		

令和3年 第9回 臨時会 議案議決結果

議案 第 69 号	令和3年度 西原町一般会計補正予算について	原案可決
-----------	-----------------------	------

令和4年 第1回 臨時会 議案議決結果

議案 第 1 号	令和3年度 西原町一般会計補正予算について	原案可決
----------	-----------------------	------

令和4年 第2回 定例会 議案議決結果

報告 第 1 号	専決処分の報告について（小波津川 5 号車道橋上部工工事）	報告
報告 第 2 号	専決処分の報告について（津花波・上原線擁壁設置等工事）	報告
報告 第 3 号	専決処分の報告について（小波津川 3 号車道橋上部工工事）	報告
諮問 第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について（慶田元 順子氏）	適任
諮問 第 2 号	人権擁護委員候補者の推薦について（祖慶 聖子氏）	適任
諮問 第 3 号	人権擁護委員候補者の推薦について（上里 尚善氏）	適任
同意 第 1 号	教育委員会委員の任命について（下地 京子氏）	同意
同意 第 2 号	農業委員会委員の任命について（花城 清秀氏）	同意
議案 第 2 号	西原町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 3 号	西原町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 4 号	西原町個人情報保護条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 5 号	西原町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 6 号	西原町予防接種健康被害調査委員会設置条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 7 号	西原町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 8 号	西原町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 9 号	西原町こども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 10 号	西原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 11 号	西原町農水産物流通・加工・観光拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 12 号	西原町教育委員会の委員の定数を定める条例を廃止する条例について	原案可決
議案 第 13 号	西原町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案 第 14 号	令和3年度 西原町一般会計補正予算について	原案可決
議案 第 15 号	令和3年度 西原町国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決
議案 第 16 号	令和3年度 西原町後期高齢者医療特別会計補正予算について	原案可決
議案 第 17 号	令和3年度 西原町土地区画整理事業特別会計補正予算について	原案可決
議案 第 18 号	令和3年度 西原町下水道事業会計補正予算について	原案可決
議案 第 19 号	令和3年度 西原町水道事業会計補正予算について	原案可決
議案 第 20 号	令和4年度 西原町一般会計予算について	原案可決
議案 第 21 号	令和4年度 西原町国民健康保険特別会計予算について	原案可決
議案 第 22 号	令和4年度 西原町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議案 第 23 号	令和4年度 西原町土地区画整理事業特別会計予算について	原案可決
議案 第 24 号	令和4年度 西原町下水道事業会計予算について	原案可決
議案 第 25 号	令和4年度 西原町水道事業会計予算について	原案可決
議案 第 26 号	令和3年度 西原町一般会計補正予算について	原案可決
選挙 第 1 号	西原町選挙管理委員の選挙	指名推薦
選挙 第 2 号	西原町選挙管理委員の補充員の選挙	指名推薦

議 会 活 動

多年議会議員表彰伝達式

令和4年3月2日、西原町議会議場において、大城誠一議員、喜納昌盛議員、宮里芳男議員の3人の多年議会議員の功績をたたえ、沖縄県町村議会議長会（会長：伊波 篤）より表彰伝達が行われました。



※写真撮影のためマスクを外しています。

▶左から
喜納昌盛 議員
宮里芳男 議員
大城好弘 議長
大城誠一 議員

建設産業常任委員会

建設産業常任委員会（大城純孝委員長）は、以下の件について建設常任委員会を開催しました。

- **令和4年1月24日：**
超高齢化社会にチャレンジするシルバー人材センターの決意と支援の要望について（陳情）
（公益法人西原町シルバー人材センター）
- **令和4年3月14日：**
西地区土地区画推進事業に関する陳情
（徳佐田自治会 会長 佐久田朝一）

総務財政常任委員会

総務財政常任委員会（真栄城哲委員長）は、以下の件について総務財政常任委員会を開催しました。

- **令和4年3月15日（10時～11時）：**
沖縄の人々を先住民族とする国連勧告の撤回を求める決議を求める陳情
（一般社団法人日本沖縄政策研究フォーラム 理事長 仲村 寛）
- **令和4年3月15日（11時～）：**
西原町役場職員採用について
（西原町役場 総務課）



表紙の**題字**と**写真**を
お寄せください！

あなたの作品を『議会だより』に掲載しませんか？

表紙の**題字**（『議会だより』の文字。横書き）と**写真**を募集しています。うまいへたは関係ありません。こどもから大人まで、生き生きとした題字と写真をお待ちしています。

送付先／議会事務局（担当：当真）

Tel.945-5122 Fax.945-5045

mail: gikai_jimu@town.nishihara.okinawa.jp

題字
制作者

西原小学校5年



みやざと たすく
宮里 匡さん

“ひとこと”

カラフルに書くのを
一生懸命
頑張りました！

三常任委員会合同視察

（西地区・幸地インター・小波津川・国道バイパス）

3月定例議会開催中の令和4年3月14日、3常任委員会（総務財政・建設産業・文教厚生）は合同で西地区区画整理地、幸地 IC 予定地、小波津川改修工事地）を視察し、担当課長等から事業進捗状況の説明を受けました。



▲西地区土地区画整理事業の説明を受ける議員一同



▲幸地 IC（インターチェンジ）建設工事の様子



▲小波津川下流を視察する議員一同

3月議会の傍聴者

延べ人数

25人

議会だより
に対する
ご意見、ご要望
等はこちらへ

西原町議会事務局
TEL:098-945-5122

議会広報調査特別委員会
委員 儀間 駿太郎

人との繋がりは決して薄れる事はありません。困難な時代ですが、前を向いてみんなの手を取り合いながら明るい未来を作っていきます。

また、連日メディアでは、ロシアによるウクライナの侵攻やコロナ禍の状況・また身の回りの生活環境の変化など暗いネガティブなニュースが多く報じられています。日々変化の激しい世の中ではありますが、町民の皆様一人一人の身の回りには多くの友人・家族がいます。

多くの出会いや環境の変化がある3月・4月も終わり沖縄県は早くも梅雨入りしました。さて、今年は沖縄県が日本に復帰して50年の節目の年となります。平成生まれの私には、当たり前である今の環境です。がたった50年前はそうではなかった時代があった現実を改めて学び直す機会であり、復帰前後の時代に尽力された先輩方の思いをしっかりと受け継いでいきたいと思います。

ひびき

